

優れた人材や技術の「^{クロス}X（融合）」を追究し、DX時代の夢をつなぐ創造的エンジニアの育成 ～くまもとからはじまる産業人材育成エコシステム～

マイスター・ハイスクールビジョン

熊本の未来に夢と希望を持ち、大規模自然災害からの創造的復興を支え、本県産業界で活躍できる産業人材（創造的エンジニア）の育成に向け、次の①及び②に取り組み、学科改編等を含めた教育課程刷新及び県産業界・大学等高等学校教育機関と連携した産業人材育成のカリキュラムを開発するなど産業人材のエコシステムを構築

- ① X（融合）につながる優れたデジタル技術と活用力の習得
- ② 次代を切り開く価値創造力の育成

【実施体制】

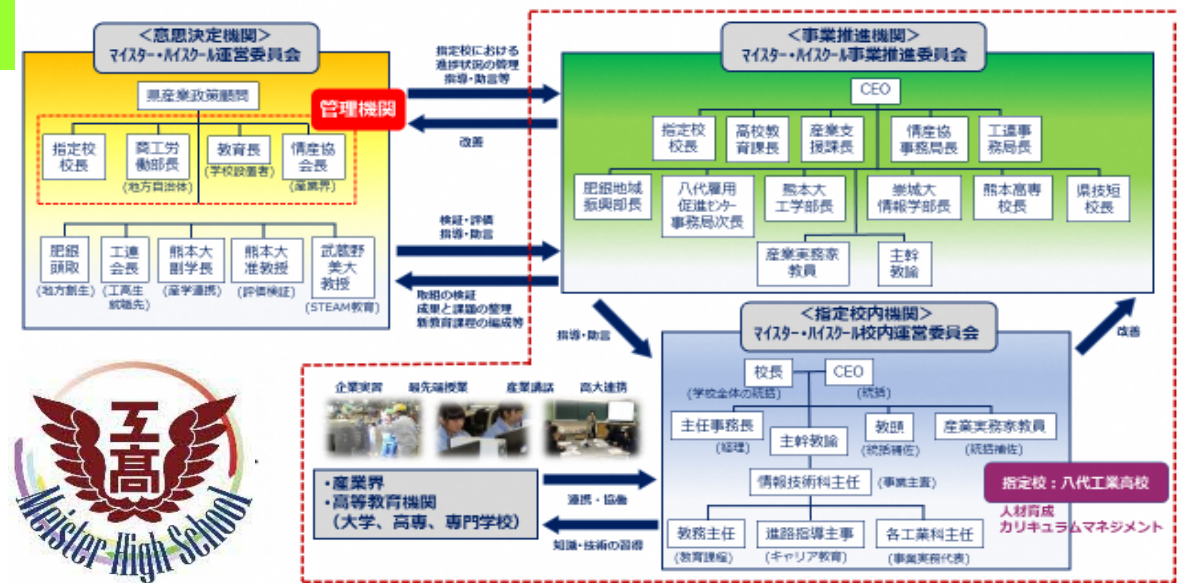
- 管理機関
熊本県教育委員会
熊本県情報サービス産業協会
熊本県商工労働部
- 意思決定機関：運営委員会
- 事業推進機関：事業推進委員会
- 指定校内機関：校内運営委員会



事業の目標

- 最新のデジタル技術への対応力、学習能力の育成
- 主体的行動力、課題解決能力、創造性を育む教育
- 地域の企業が必要とする素養を踏まえた実践教育
- 地域産業・地域社会への関心と貢献意欲の向上
- 専門高校生の地域での活躍機会拡大

マイスター・ハイスクール事業 事業実施の構図



令和4年度(事業2年目)目標 「課題解決へ導く力」の育成



- デジタル機器活用に関する専門的な知識・技術の習得・向上
- 主体的行動力・協働力等の育成

～令和4年度実施内容～

- 産業実務家教員によるIT授業・実習400時間
- 企業・大学による出前授業(海外含む)10回
- 企業の施設・設備を活用した専門的企業実習2回(4日間/1回)
- 産業現場への視野拡大と目標像を育成する産業講話3回・企業視察1回
- 生徒の主体性を引き出す職員研修3回
- 学校紹介PR動画・パンフレット作成
- 工業高校における情報系学科の教育課程検討会3回
- 高大連携の検討

1年生	科目「情報技術基礎」「工業技術基礎」 ◆産業社会と情報技術、情報技術の活用、IoT、OS ◆コンピュータネットワークの概要、構成及び通信技術	
各学科 2年生 3年生 実習 課題研究 製図	インテリア科	BIM (Building Information Modeling) ソフトの建設関連業界における活用事例の学習及び基本演習による課題解決型学習・発表
	機 械 科	産業用ロボットのプログラミング・ティーチングなど基礎技術の習得と産業用ロボットの活用に向けた研究
	工業化学科	学びを振り返り、繰り返して強化していくフォローアップ型の授業を展開し、工業化学分野におけるデジタル技術を追求
	電 気 科	電気・通信分野の専門的な知識・技術の習得に向けた電気設備工事のプロジェクトマネジメントと光ケーブルの融着、LANケーブルの製作
	情報技術科	RPA (Robotic Process Automation)、データベース設計/構築によるシステム開発の流れに沿ったプロジェクト型実習



令和4年度（事業2年目）の成果と課題、次年度（事業3年目）の取組

【成果】

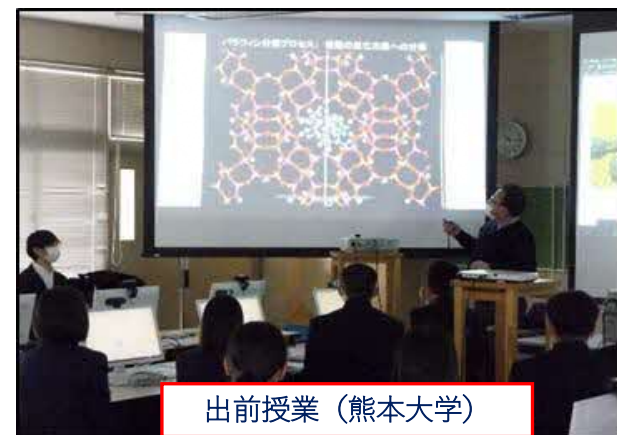
- デジタル技術の取得と活用能力の向上
- 主体的行動力、協働力等の育成
- PDCAサイクルを活用した企業実習の充実
- 県内企業への理解促進と県内就職率の向上

【課題】

- ◆主体性を引き出す授業の工夫
- ◆産業実務家教員と教員による授業の追求
- ◆学校内のプロセス改善
- ◆八代管内での企業実習のあり方

【次年度の取組】

- モデル化と普及
- カリキュラム・マネジメントを意識した授業の改善（教育課程の刷新含む）
- 八代市と連携した「人材育成による地方創生」
- 令和6年度以降に向けた事業資産の活用準備（ドキュメント化と横展開・トップダウン展開）



出前授業（熊本大学）



LAN構築工事（西部電設株）



産業用ロボット操作（シジーシステム株）



BIM演習（株構造計画研究所）